



福島

FUKUSHIMA

Text Manabu Taira

気持ちよく福島の自然で遊びたい。だから福島インドアパークが必要、福島の一步となる為に!!

自分の人生でもあるこの横乗り。それは福島の自然、フィールドがあったから自分の好きな横乗りの仕事が出来たのです。自然の大切さと恩恵を胸に今の福島を、これからの福島を、自分なりに理解し考え、SHREDDERをまたオープンしました。ここ二本松から伝えられるようなお店にしたい。楽しんでいきたい。

いろんな方から福島の海は怎なの? 山は怎なの? 大丈夫なの? と質問や意見があります。自分はどの意味の大丈夫なのかを知りたい。そして自分の分かる範囲で伝えたい。福島と他県の線引きはしたくありません。福島の海はダメで他県の海はOKなど...

2年半。行動してきました。動いてきました。自分の意識を高め理解して判断してここで生きると決めた事です。無関心はダメです。ここで生活すると決めた人達は自分の生活している場所の放射線量を調べるべきです。正直、面倒な事だと思います。今まで知らなかった世界ですから勉強しても、すぐ忘れてしまいます。でも、これから生活する以上、この事は理解しなければなりません。自分達があたり前に知らなければ次の世代にも伝えられません。これは全国の人達にも言える事です。この問題は30年、50年、100年、続くかもしれないからです。だから見て見ぬ振りではなく理解しましょう。

そして疑問があれば声をあげて伝えましょう。不安や心配があれば、行政機関、インターネット上からいろんな情報を知る事ができます。それでも信用できないって方は福島に来てください。そして自分の目で確認して福島の人達と会話して楽しんでください。知ってください。それをもって人は自分の体で証明します。外部被ばく、内部被ばく量を測定します。なぜなら人一倍福島の自然で遊び、生活をして福島の食材を食してますから自分は...。そんなディーブだけどポップに会話ができるお店にしたいと思ってます。まず、ここに集まり会話ししましょう。そして自分が知らなかった事を知り、誤解のないように人に伝えましょう。今の福島を...

これからの福島を伝えるにはアクティブに体を動かせる、福島インドアパークが必要なのです。そこで子供達も大人達もおじいちゃんもおばあちゃんも歳など関係なく遊び、会話しながらセッションができ、お互いリスペクトし合える、そんな共有と共感ができる場所があれば他人が言っている事がスムーズに素直に耳に入ると良いでしょう。日本全国、世界の人達から福島インドアパークへの応援やメッセージが頂いています。インドアパークが出来上がれば皆さんが福島に来るきっかけになるはず。これが自分が想う絆であり繋がりです。この先の未来へのきっかけになるような福島インドアパークを作りたい。自分の願いであり希望です。📍

平 学 1970年福島県出身。
有限会社エム・ティ代表。福島市、二本松市にスノーボード、サーフィン、スケートボードショップ「SHREDDER」を経営。エクストリームスポーツを中心としたプロダクト、プロジェクト企画運営を全国的に展開。自身もエクストリームスポーツをこよなく愛し、福島県の環境をいかし、その楽しさ、素晴らしさ、リアルな福島を世界にむけて発信し続けている。福島の次世代を担う子どもたちへ、素晴らしい福島のフィールドを伝えるため「福島インドアパーク建設プロジェクト」を立ち上げる。
<http://fw-p.jp/indoor.html>